

川底の土をどう活かす？

ハノイ建設大学が日本の再利用技術を学ぶ

- ・ 太洋基礎工業株式会社（愛知県名古屋市）は、2025 年 5 月に JICA（独立行政法人 国際協力機構）と中小企業・SDGs ビジネス支援事業～普及・実証・ビジネス化事業～にかかる業務委託契約を締結しています。堤防を築くために必要な資材の不足が発生し堤防整備が遅れ、護岸浸食・洪水被害が増加しているベトナム国で、「河川等掘削泥土再利用システムの普及・実証・ビジネス化事業」に取り組んでいます。
- ・ 本事業の一環として、2025 年 10 月 27 日（月）～11 月 1 日（土）にかけて、ハノイ建設大学（HUCE : Hanoi University of Civil Engineering）より海洋工学部の副学部長他 4 名を日本に招聘します。河川等から採取された浚渫土の再利用システムについて理解を深めるため、同技術の技術者とのワークショップや建設現場の視察の機会を提供します。
- ・ 太洋基礎工業株式会社は、ベトナム国において不足が深刻な建設材料を、浚渫土砂を再利用し埋立や防災堤防の早期整備に貢献するほか、道路事業等にもビジネス展開できるよう調査を進めています。あわせて、インフラ整備促進による災害対策及び経済発展への貢献、廃棄泥土の利活用による環境負荷低減および地域住民の生活環境改善を目指しています。ぜひ同社の取り組みにご注目ください。

1. 本邦受入活動概要

期 間：2025 年 10 月 27 日（月）～11 月 1 日（土）

目 的：技術者とのワークショップや建設現場視察を通じて、河川から採取された浚渫土の再利用システムについて理解を深める。

対象者：ハノイ建設大学（HUCE）より海洋工学部副学部長など 4 名

場 所：千葉県、東京都、大阪府、愛知県

2. 受入可能日時



日時	場所	内容
10 月 28 日（火） 14:00～16:00	KG フローテクノ機材センター（千葉県野田市東金野井 1204）	本システムの試運転を実施し、作動状況の確認および有用性に関する理解を深める
10 月 29 日（水） 10:00～12:00	カナモト 東京事業本部（東京都港区芝大門 1-7-7 浜松町 K ビル）	提案工法に精通した技術者とのワークショップを通じて、本システムの技術的背景と応用可能性について理解を深める
10 月 30 日（木） 13:30-14:30	JICA 中部（愛知県名古屋市中村区平池町 4 丁目 60-7）	表敬訪問。本事業の目的および国際的な意義について理解を深める。
10 月 30 日（木） 15:00-17:00	太洋基礎工業株式会社神守研究開発センター（愛知県津島市神守町持竿 58-1）	本システムの開発経緯や技術的特徴について理解を深める

※取材をご希望の場合は、集合時刻・場所等をお知らせしますので、下記問い合わせ先にご連絡ください。
ご質問等あれば併せて承ります。

【関連リンク】

「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」概要 https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

【本件に関する問い合わせ先】	
JICA 中部企業連携課 担当：高井 TEL:052-533-1387 FAX:052-564-3751 E-mail : Takai.Eriko@jica.go.jp	日本の真ん中から世界へ JICA 中部  A square QR code located to the right of the JICA Chubu text. https://www.jica.go.jp/chubu/index.html